

協挑結実

中学校生活最後の体育祭

6月7日（日）に中学校生活最後の体育祭がありました。体育祭スローガンは「一心共力 ～仲間を信じて絆を深める～」でした。中学校生活最後の体育祭はどうでしたか。結果は青組（1組）389点、赤組（2組）387点という大接戦で「青組」が優勝しました。しかし結果だけではなく、今年の体育祭は本番までの道のりを含めて、今までで1番思い出に残る体育祭だったのではないのでしょうか。

各団を取りまとめ、常に前に立って指揮をとった団長・副団長。自分たちで1から曲を決め、振り付け、隊形移動、1、2年生に振り付けを教えるところまで、全てやり切ったダンスリーダー。それらの経験を通して、人前に立ち、人を動かしまとめることの難しさを感じたことと思います。本番が近づくにつれ、顔つきがはっきりし、自信をもって活動する3年生を見て、成長を感じることができました。本気で取り組み、多くの困難に立ち向かった分、今回の体育祭はとびきり楽しく、かけがえのない思い出になったと思います。

11月に行われる音楽祭もクラス対抗です。音楽祭も「全力」で取り組み、全員で良い行事を作っていきましょう。この3年生ならできると信じています。

保護者の皆様、悪天候のなかご来場いただきありがとうございました。生徒たちの一生懸命取り組む姿を見ていただけたことと思います。本番を迎えるまでの彼らの努力が実を結んだ体育祭になりました。今後とも、生徒たちの成長を見届けていただけたら幸いです。

